

2014年2月28日

横浜美術館コレクション展 2014年度第1期

ともだちアーティストⅡ 一収蔵作品でつづる芸術家の交友関係

特別展示：奈良美智《春少女》

The Exhibition of the Collection of the Yokohama Museum of Art

・Artist as Friend Ⅱ

・New Acquisition: NARA Yoshitomo, *Miss Spring*

2014年3月1日(土) - 5月25日(日)

横浜美術館



中村好宏《裸婦 A》1961年(昭和36) 油彩、カンヴァス 130.0×97.0cm

横浜美術館コレクション展2014年度第1期は「ともだちアーティストⅡ」をテーマに展示いたします。

画家や彫刻家、写真家に限らず、いつの時代も、芸術家たちはお互いの作品に敬意を払い、様々に交流していました。それぞれの取り組みに共感し合った者たちがグループをつくって協力したり、故郷を遠く離れた土地で出会った作家同士が深い友情で結ばれたり、流派を超えて各地の作家たちと自由に接触し、つなぎ役となる作家もいました。危機的状況に共同で立ち向かい、助け合い、また時には批判し合い対立しながら、彼らは芸術という大きな営みを支え合っていました。

本展は、幕末の横浜に始まり、20世紀前半のヨーロッパとアメリカを周り、戦後の日本を経て、再び1920年代の欧米に至る流れを4つの展示室に展開します。それぞれの場所と時代を共有した作家たちのまとまりを次の6つのセクションに仕立てました。作品とあわせて、作家たちの芸術と生活の様々なエピソードを小型のパネルで紹介いたします。

そのほか、新収蔵作品として、奈良美智の《春少女》(2012年)を特別展示します。

展示構成

1. 横浜での出会いー写真家と画家 ※1
2. 藤田嗣治とパリの作家たち
3. ヨーロッパとアメリカ、ダダとシュルレアリスムを中心に ※2
4. 戦後日本とアメリカ、具体とネオダダ
5. 「ハマ展」の仲間たち ※3
6. 「毛の生えた心臓のタベ」と同時代のヨーロッパとアメリカの写真 ※4

2013年度第3期「ともだちアーティスト」からの展示変更点

※1 フェリーチェ・ベアト作品入替/※2 サルバドール・ダリ、マックス・エルンスト、ジョゼフ・コーネル作品を追加/※3 新設セクション(「美人画の作家たちと赤囃会」は展示終了)/※4 新設セクション及び、1923年のパリ・ダダ主催上映会の再現



奈良美智《春少女》2012年(平成24) アクリル、カンヴァス 227.0×182.0cm ©Yoshitomo Nara 撮影：木奥恵三

奈良美智《春少女》

特別展示

奈良美智は、今日の日本を代表するアーティストのひとりです。

横浜美術館で2001年と2012年の2回に渡り開催された個展は、それぞれ10万人、17万人ほどの来館者に恵まれ、現代美術家の中でも特に多くの市民に親しまれています。

《春少女》(2012年)は、2度目の個展「奈良美智：君や 僕に ちょっと似ている」に出品された、近年の代表作です。

2mを超えるカンヴァスに描かれた大作で、こちらを見つめる少女の眼差しが、見る人それぞれの感情を喚起します。この少女の半身像は、アイコンのような左右対称の図式を微妙に崩すことで豊かな表情をみせ、奈良の近年の作風の変化を端的に示しているといえるでしょう。2013年度に新たに収蔵された本作品を、このたびコレクション展にて特別展示いたします。

展覧会の見どころ

○ 横浜から脈々と続く、芸術家輩出の礎 — 「ハマ展」の仲間たち

横浜美術館では、横浜ゆかりの作家の作品収集に力を注いでいます。その横浜ゆかりの作家より、今期は今年 70 回を迎える「ハマ展」に注目し、特集展示いたします。

大正 8 年に横浜市の手いりて設立された横浜美術協会は、公募美術展「横浜美術展」の開催において主要な役割を担い、震災と戦争の惨禍にみまわれた横浜の芸術文化を牽引しました。戦後、焦土と化した横浜の精神的復興をめざし、昭和 21 年には、横浜美術展の戦後第 1 回展をいち早く開催し、その後、これが「ハマ展」の愛称で継続され、多くの個性的な作家が輩出しました。

— 中村好宏（油彩画）、小島一谿（日本画）、奥村泰宏（写真）、井上信道（彫刻）など

トピック

○ 2014年3月29日（土）は、観覧無料！

横浜美術館の開館25周年と西区制70周年を記念し、3月29日（土）は、コレクション展、企画展ともに、観覧料が無料になります。春休みの一日、ぜひご家族でお出かけください。

○ コレクション・フレンズ2014年度のサポーター募集中！

1万点を越える横浜美術館の所蔵品の、保存・修復・展示を市民の力で支えていただくサポーター制度「コレクション・フレンズ」。2010年の開始以来、ご支援の輪が広がっています。2014年度のお申込みは、2月1日より受付中です。

関連イベント

○ 「ともだちアーティスト」リレー・レクチャー

出品作家のエピソードと作品を解説する、担当学芸員によるリレー形式のレクチャー。

日時：2014年4月29日（火・祝） 14:00～15:30（13:40開場）

会場：横浜美術館 円形フォーラム

参加料：無料

※事前申込不要、当日13:00より総合案内にて整理券配布（定員100名）

○ ギャラリートーク

さまざまな視点から作品の見どころを紹介する、エデュケーターによるトーク。

日時：2014年3月7日（金）、3月21日（金・祝）、4月4日（金）、4月18日（金）、

5月2日（金）、5月16日（金） 各日14:00～14:30

会場：コレクション展展示室

※事前申込不要

※当日有効の観覧券が必要

上) アントニオ・ベアト《遠く使節とスフィンクス》1864年（元治元）アルビュメン・シルバー・プリント 25.2×30.1cm

下) パウル・クレール《攻撃の物質、精神と象徴》1922年 水彩・油彩、紙 33.5×47.5cm



ウォーカー・エヴァンス《ブルックリン橋》1929年
ゼラチン・シルバー・プリント 44.8×26.4cm



基本情報

横浜美術館コレクション展2014年度 第1期 2014年3月1日（土）－5月25日（日）

会場 横浜美術館（〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-4-1）

TEL: 045-221-0300 FAX: 045-221-0317 <http://www.yaf.or.jp/yama/>

開館時間 10:00～18:00（入館は閉館の30分前まで）

休館日 木曜日

観覧料 一般 500 (400) 円 大学・高校生 300 (240) 円 中学生 100 (80) 円 ※小学生以下無料

※2014年3月29日は観覧無料

※（ ）内は有料20名様以上の団体料金（要事前予約）

※毎週土曜日は、高校生以下無料（生徒手帳、学生証をご提示ください）

※障がい者手帳をお持ちの方と介護の方（1名）は無料

※毎月第3月曜日は横浜市在住の65歳以上の方無料（「濱ともカード」をご提示ください）

※企画展ご観覧当日に限り、企画展の観覧券でコレクション展もご覧いただけます。